

2024年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名	株式会社 ASJ	上場取引所	東
コード番号	2351	URL	https://www.asj.ad.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	青木 邦哲
問合せ先責任者	(役職名) 取締役 IR室長	(氏名)	仁井 健友
定時株主総会開催予定日	2024年6月25日	配当支払開始予定日	2024年6月11日
有価証券報告書提出予定日	2024年6月26日		
決算補足説明資料作成の有無	: 無		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,846	3.4	102	30.8	110	32.9	112	78.7	112	78.7	126	70.9
2023年3月期	2,753	10.5	78	—	82	—	62	—	62	—	74	—

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	円	銭
2024年3月期	14	12	14	12	4.3	2.7	—	—	3.6	—
2023年3月期	7	90	7	90	2.5	2.1	—	—	2.9	—

(参考) 持分法による投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	円	百万円	円	百万円	%	%	円	銭	
2024年3月期	4,237	—	2,655	—	2,655	62.7	—	333	94	
2023年3月期	4,064	—	2,544	—	2,544	62.6	—	320	00	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
2024年3月期	282	—	△287	—	△63	—	862	—
2023年3月期	453	—	△291	—	△73	—	928	—

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	15	25.3	0.6
2024年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	15	14.2	0.6
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00	—	13.8	—

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,030	6.4	136	32.4	115	2.4	14	46

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - (社名) -, 除外 - (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	7,951,100株	2023年3月期	7,951,100株
2024年3月期	18株	2023年3月期	18株
2024年3月期	7,951,082株	2023年3月期	7,951,082株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	785	0.8	28	562.5	57	104.4	67	172.3
2023年3月期	778	0.5	4	-	28	-	24	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	8.52	8.52
2023年3月期	3.13	3.13

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年3月期	3,643	2,826	2,826	2,782	77.6	355.45	348.88	
2023年3月期	3,608	2,782	2,782	2,782	76.9	348.88	348.88	

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,826百万円 2023年3月期 2,774百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 2
(4) 今後の見通し	P. 2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 2
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 連結財政状態計算書	P. 3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 5
(3) 連結持分変動計算書	P. 7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(1株当たり情報)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことに伴い、経済活動の正常化が進みつつある状況の中で、円安等を要因とした物価上昇や不安定な国際情勢等により、事業環境が急速に変化しております。その中で、インターネット業界においては、ChatGPT等の生成AIの登場によるITサービスの拡大、クラウドサービスやセキュリティ対策、DX推進等により、業容拡大や競争力強化に向けたIT投資は活発化している状況にあります。

そのような状況の中、当社グループでは、2024年度中に竣工を予定している「姫路ラボ&サーバセンター（仮称）」の建設等の積極的な投資活動を進めるとともに、2024年4月施行の「医師の働き方改革」に向けたHRテック推進及びECサービスが好調に推移いたしました。

その結果、通期連結売上収益が2,846,964千円（前期比3.4%増）となりました。また、利益面につきましても売上収益の増加に伴い、営業利益102,691千円、親会社の所有者に帰属する当期利益は112,276千円と増収増益という結果となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における資産は、親会社の所有者に帰属する当期利益を計上し、売掛金等の営業債権及びその他の債権が136,063千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ173,072千円増加し、4,237,436千円となりました。また、負債につきましては、翌期の売上にかかる前受金の増加等により、前連結会計年度末と比べ62,226千円増加し、1,582,250千円となりました。

資本につきましては、親会社の所有者に帰属する当期利益を計上したこと等により、前連結会計年度末と比べ110,845千円増加し、2,655,186千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、282,310千円の増加（前連結会計年度は453,181千円の増加）となりました。主たる要因といたしましては、税引前利益を計上するとともに、現金の支出を伴わない費用である減価償却費及び償却費を計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、287,484千円の減少（前連結会計年度は291,336千円の減少）となりました。主たる要因といたしましては、有形固定資産及び無形資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、63,193千円の減少（前連結会計年度は73,500千円の減少）となりました。主たる要因といたしましては、借入金の返済による支出及び配当金の支払いによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ65,828千円減少し、862,878千円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループでは、「お客様の課題を発見し、解決へと導き、さらなる発展と働きやすい環境づくりを支援する。」ことをVisionに掲げ、デジタルトランスフォーメーション（DX）推進支援及び新規技術の研究開発活動を強化してまいります。

当連結会計年度も引き続き、HRテック推進支援について強化するとともに、人材の育成及び営業体制の強化を推進する方針です。また、2024年5月1日付で、当社のDXへの取組を評価され、経済産業省の「DX認定事業者」として認定を受けました。当社グループでは、顧客に対するDX推進支援により一層強化してまいります。さらに、2024年度中に竣工予定の「姫路ラボ&サーバセンター（仮称）」等による新規技術の開発、新規サービスの提供に向けた取組等、積極的に投資を行ってまいります。

これらのことから、2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上収益及び利益が第4四半期に集中する見込みとなっております。その結果、売上収益3,030百万円（前期比6.4%増）、営業利益136百万円（前期比32.4%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益115百万円（前期比2.4%増）となる見込みであります。

なお、本業績予想を反映した「事業計画及び成長可能性に関する事項の開示」につきましては、2024年6月中に開示させて頂く予定であります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確実要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際比較可能性の向上による、国内外の投資家を含む様々なステークホルダーの皆様の利便性の向上を目的として、2018年3月期からIFRS（国際財務報告基準）を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	928,706	862,878
営業債権及びその他の債権	682,698	818,761
棚卸資産	68,133	94,983
その他の金融資産	—	12,600
その他の流動資産	42,847	59,020
流動資産合計	1,722,385	1,848,243
非流動資産		
有形固定資産	1,520,872	1,490,836
のれん	13,134	13,134
無形資産	590,773	630,627
その他の金融資産	206,702	223,602
繰延税金資産	9,217	28,897
その他の非流動資産	1,278	2,096
非流動資産合計	2,341,978	2,389,193
資産合計	4,064,364	4,237,436

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	163,008	163,008
営業債務及びその他の債務	600,832	619,316
その他の金融負債	26,623	17,883
前受金	191,240	294,838
未払法人所得税等	29,679	23,953
引当金	39,736	34,185
その他の流動負債	105,734	112,601
流動負債合計	1,156,854	1,265,787
非流動負債		
借入金	63,459	50,868
その他の金融負債	43,401	17,488
退職給付に係る負債	153,689	147,733
引当金	25,310	24,672
繰延税金負債	72,145	70,668
その他の非流動負債	5,163	5,031
非流動負債合計	363,169	316,463
負債合計	1,520,023	1,582,250
資本		
資本金	1,375,538	1,375,538
資本剰余金	1,294,841	1,294,841
自己株式	△8	△8
その他の資本の構成要素	104,579	119,050
利益剰余金	△230,609	△134,236
資本合計	2,544,341	2,655,186
負債及び資本合計	4,064,364	4,237,436

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
	千円	千円
売上収益	2,753,790	2,846,964
売上原価	△1,722,100	△1,737,602
売上総利益	1,031,690	1,109,361
販売費及び一般管理費	△957,751	△1,011,134
その他の収益	6,556	7,931
その他の費用	△1,960	△3,467
営業利益	78,535	102,691
金融収益	6,183	8,958
金融費用	△1,813	△1,500
税引前利益	82,904	110,149
法人所得税費用	△20,075	2,127
当期利益	62,828	112,276
当期利益の帰属		
親会社の所有者	62,828	112,276
非支配持分	—	—
当期利益	62,828	112,276
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	7.90	14.12
希薄化後1株当たり当期利益(円)	7.90	—

(連結包括利益計算書)

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
	千円	千円
当期利益	62,828	112,276
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	9,647	11,744
純損益に振り替えられることのない項目合計	9,647	11,744
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,668	2,726
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,668	2,726
税引後その他の包括利益	11,315	14,471
当期包括利益	74,143	126,748
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	74,143	126,748
非支配持分	—	—
当期包括利益	74,143	126,748

(3) 連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
	千円	千円	千円	千円	千円
2022年4月1日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	92,171	1,092
当期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	9,647	1,668
当期包括利益合計	—	—	—	9,647	1,668
配当金	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2023年3月31日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	101,818	2,760
当期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	11,744	2,726
当期包括利益合計	—	—	—	11,744	2,726
配当金	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2024年3月31日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	113,563	5,487

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素			合計
	利益剰余金	合計		
	千円	千円	千円	
2022年4月1日時点の残高	93,263	△277,536	2,486,099	2,486,099
当期利益	—	62,828	62,828	62,828
その他の包括利益	11,315	—	11,315	11,315
当期包括利益合計	11,315	62,828	74,143	74,143
配当金	—	△15,902	△15,902	△15,902
所有者との取引額合計	—	△15,902	△15,902	△15,902
2023年3月31日時点の残高	104,579	△230,609	2,544,341	2,544,341
当期利益	—	112,276	112,276	112,276
その他の包括利益	14,471	—	14,471	14,471
当期包括利益合計	14,471	112,276	126,748	126,748
配当金	—	△15,902	△15,902	△15,902
その他	—	△1	△1	△1
所有者との取引額合計	—	△15,903	△15,903	△15,903
2024年3月31日時点の残高	119,050	△134,236	2,655,186	2,655,186

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	82,904	110,149
減価償却費及び償却費	283,656	273,037
金融収益	△6,183	△8,958
金融費用	1,813	1,500
固定資産除却損	0	0
棚卸資産の増減額 (△は増加)	8,140	△25,832
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△19,100	△162,369
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	114,342	124,791
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,137	△12,452
引当金の増減額 (△は減少)	809	2,647
その他	△41	△134
小計	473,478	302,377
利息及び配当金の受取額	6,183	8,958
利息の支払額	△1,745	△1,493
法人所得税の支払額	△24,734	△27,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	453,181	282,310
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△12,600
有形固定資産の取得による支出	△23,634	△31,579
無形資産の取得による支出	△267,702	△243,113
その他	—	△191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△291,336	△287,484
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△18,000	—
長期借入金の返済による支出	△13,008	△12,591
リース負債の返済による支出	△26,578	△26,623
配当金の支払額	△15,913	△15,949
新株予約権の買戻しによる支出	—	△8,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,500	△63,193
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	88,344	△68,367
現金及び現金同等物の期首残高	838,875	928,706
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,486	2,538
現金及び現金同等物の期末残高	928,706	862,878

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは、ネットサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
	千円	千円
サービス	1,067,989	1,069,100
受託開発	617,423	622,304
商品販売	1,068,377	1,155,559
合計	2,753,790	2,846,964

(3) 地域別に関する情報

① 外部顧客への売上収益

本邦の外部顧客への売上収益が連結損益計算書の売上収益の大部分を占めるため、記載を省略しております。

② 非流動資産

本邦に所在している非流動資産の金額が連結財政状態計算書の非流動資産の金額の大部分を占めるため、記載を省略しております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(千円)	62,828	112,276
親会社の普通株式に帰属しない当期利益(千円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	62,828	112,276
当期利益調整金額(千円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	62,828	—
発行済普通株式の加重平均株式数(株)	7,951,082	7,951,082
普通株式増加数(株)	—	—
希薄化後の加重平均普通株式数(株)	7,951,082	—
基本的1株当たり当期利益(円)	7.90	14.12
希薄化後1株当たり当期利益(円)	7.90	—

(注) 1. 前連結会計年度においては、新株予約権は存在するものの、希薄化効果を有していません。

2. 当連結会計年度においては、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。